



提供：（公財）日本野鳥の会

# 野付風蓮道立自然公園ガイドマップ



提供：別海町観光協会



野付風蓮道立自然公園

## 野付風蓮道立自然公園のあらまし

**地域**

野付風蓮道立自然公園は、北海道東端の根室海峡側の根室市と別海町、標津町にまたがって広がる、面積11,692haの自然公園で、昭和37年に指定されました。日本を代表する砂嘴の野付半島、広大な海跡湖である風蓮湖・温根沼・長節湖を中心として、砂丘およびそれらを取り巻く森林や湿原など、広大で、水平的な北海道らしい荒涼とした北方的水平景観が特色です。本公園は、野付半島地区と風蓮地区の2つに分けられます。

### 野付半島地区

野付半島地区は、標津町茶志骨から野付岬に至る延長約23kmの日本最大の規模をもつ鉤状の分岐砂嘴で形成された野付半島と、それに抱かれる野付湾からなります。海と陸とが一体となって、水平的で広大な景観を創出しているのが、特徴です。

### 風蓮地区

風蓮地区は、風蓮湖・温根沼・長節湖の3つの湖沼とその背後の段丘性台地からなっており、台地から流れる原始的河川が湖沼に注ぎ、河口を中心に低層湿原地帯を形成しています。特に風蓮湖は、地盤の隆起と根室湾の沿岸流でつくられた砂嘴とその断片が発達しています。

### 気候

本地域の気候は、海岸性で夏季は霧が発生しやすく冷涼である一方、冬は雪が少なく晴天の日が多くなります。



野付半島地区



提供：（公財）日本野鳥の会  
風蓮地区

## 野付風蓮道立自然公園の見どころ

### 野付半島地区

#### 野付湾（のつけわん）

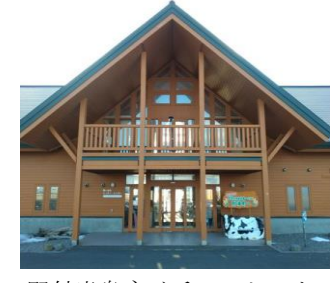
総面積4,800haの、野付半島との間に挟まれた非常に浅い湾で、底にはアマモが繁殖しています。白い帆をいっぱい広げて湾内に浮かぶ、ホッカイシマエビ漁の打瀬船は、初夏と晩秋の風物詩となっています。

#### 尾岱沼（おだいとう）

野付湾に面した市街地で、温泉やキャンプ場があり、野付地区観光の拠点となっています。

#### 白鳥台（はくちょうだい）

12月から3月にかけて、オオハクチョウや水鳥が集まるポイントとして知られています。ここにある北方展望塔からは、野付半島やオホーツク海に浮かぶ北方領土・国後島が一望できます。道の駅も隣接し、ドライバーや観光客の休憩スポットにもなっています。また、厳寒期には「四角い太陽」を見ることが出来るスポットとしても知られています。



野付半島ネイチャーセンター



道の駅・北方展望塔



提供：別海町観光協会  
打瀬船



提供：別海町観光協会  
四角い太陽

### 野付半島（のつけはんとう）

道東と千島の国後島とに挟まれた根室海峡に、エビの尻尾のように曲がった細長い崎が飛び出ているのが目を引きますが、これが野付半島です。その付け根から先端までの全長は26kmもあり、日本一の砂嘴です。

野付湾側のなだらかな斜面やトドワラ駐車場より先の砂丘列の上は、北海道の海岸景観を特徴づける原生花園が広がり、春から秋まで色とりどりの花が目を楽しませてくれます。

また、冬の時期は、野付湾が凍ることで、氷の大地がどこまでも続くような景色「氷平線」や、凍った湾の上を歩くエゾシカを見ることができます。

#### トドワラ・ナラワラ

地盤沈下により海水が入り込み、塩湿地と接している所で、風化し枯れてしまった木々が並んでいましたが、現在は多くは流失してしまいました。トドワラはトドマツの、ナラワラはミズナラの木が並んでいます。

#### 野付半島ネイチャーセンター

野付半島の自然や歴史について情報提供をおこなう場所として、平成14年にオープンしました。トドワラ遊歩道までのトラクターバスを運行するほか、ガイドによるツアー等観光情報を提供しています。



氷平線



提供：別海町観光協会  
トドワラ



提供：別海町観光協会  
ナラワラ

## 風蓮地区

### 風蓮湖（ふうれんこ）

風蓮湖は、周囲58km、面積5210haの広い湖で、汽水湖としては日本で5番目の大きさです。湖には大小17河川が流入しており、風蓮川、別当賀川等大きな4河川の河口では三角洲が形成されています。

また、湖畔が塩性湿地・湿原部が多く、多様な生物相が見られます。風蓮湖から根室湾への流入口は、広大な砂州となっており、左岸砂州は走古丹、右岸砂州は春国岱と呼ばれています。

冬には、氷結した湖面にオオワシやオジロワシが多数飛来し、ワカサギ釣りの人々に賑わいます。

### 春国岱（しゅんくにたい）

春国岱は、延長約8km、総面積92ha（昭和52年現在）に及ぶ広大な砂州で、数百年に一度起きる大地震後の地盤の隆起と、野付水道を南下する潮流と風蓮湖に流入する河川水系の相互作用によって形成されたものです。

外洋側から第1～第3の3列の浜堤が並び、その間を低湿地が広がっています。

植生は、地形により植物群落の明瞭な帯状分布が認められ、砂丘の海岸斜面のハマニンニク群落、砂丘頂部のハマナス群落、低地のヒメウシオスゲ群落となっています。また、春国岱のアカエゾマツ林は、我が国唯一の砂丘系アカエゾマツ林として貴重であり、アカエゾマツ林の成立・推移を知る上でも重要な存在です。



風蓮湖



春国岱

### 春国岱ネイチャーセンター

春国岱を中心とした貴重な自然環境を保全し、自然と親しみながら人と自然の共存について考える場として、根室市が平成7年にオープンさせました。専門の職員が常駐し、自然観察指導や各種の調査研究を行っています。

### 温根沼（おんねとう）

根室半島の付け根に横たわり、面積490haの南北に細長い汽水湖で、海への開口部は国道44号線の温根沼大橋がかかるところにあり、湿地が開口部と最奥部にあります。

### 長節湖（ちょうぼしこ）

温根沼の東1km、太平洋岸に面する小さな淡水湖で、湖の周囲は1周4kmの歩道が整備され、森林・草原・湿原のハイキングや野鳥観察に利用されています。※熊の足跡が発見され、安全確認ができないため、令和5年1月現在、通行することができません。

### 走古丹（はしりこたん）

風蓮湖の左側の砂州である走古丹は、冬にはエゾシカの大規模な越冬地となっています。



春国岱ネイチャーセンター



温根沼



長節湖

## ルールとマナー

●植物などの生き物を許可無く捕らないでください。



●歩道や木道の上を歩いてください。～草花は踏みつけにとっても弱いです～

●野生動物にエサをあげないでください。～感染症の危険や生態系の乱れにつながります～



●ゴミは持ち帰ってください。～景観が乱れ、他利用者に迷惑がかかります～



●犬を連れて利用する場合は、リードをつけましょう。～マダニ感染症の伝染や野生動物への影響のおそれがあります～



●道路や宅地など以外の場所に、スノーモービルや自動車、オートバイなどで許可無く乗り入れる行為は規制されています。

## イベント情報

- 尾岱沼えびまつり 時期：6月下旬 場所：尾岱沼漁港
- あきあじまつり 時期：10月上旬 場所：別海漁港
- ねむろバードランドフェスティバル 時期：1月下旬 場所：風蓮湖・春国岱

## ドローンを使用される方へ

- 野付風蓮道立自然公園の区域内でのドローンの飛行や離着陸は、自然公園法及び道立自然公園条例における許可申請や届出が必要な行為ではありません。（令和5年1月時点）
- しかし、以下の点に留意してください。
- 他の公園利用者に怪我を負わせないように注意して飛ばしましょう。
  - 自然景観や野生生物に配慮し、万が一落下した際に、回収が可能な場所で飛ばしましょう。
  - ドローンボートなどの工作物や看板を設置する場合は、許可申請または届出が必要な場合がありますので、事前に振興局に相談してください。
  - 事前に土地所有者や施設管理者の承諾をとりましょう。
  - 事前に飛行区域の市町にルールの確認をしましょう。
  - その他、航空法や小型無人機等飛行禁止法を遵守しましょう。

## 関係機関連絡先

- 北海道根室振興局保健環境部環境生活課 TEL：0153-23-6823
- 根室市役所農林課 TEL：0153-23-6111
- 根室市役所商工労働観光課 TEL：0153-23-6111
- 別海町役場商工観光課 TEL：0153-75-2111
- 別海町役場水産みどり課 TEL：0153-75-2111
- 標津町役場農林課 TEL：0153-82-2131
- 標津町役場商工観光課 TEL：0153-85-7246
- 春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター TEL：0153-25-3047
- 野付半島ネイチャーセンター TEL：0153-82-1270
- 環境省釧路自然環境事務所 TEL：0154-32-7500

# 野付風蓮道立自然公園の動植物

## 鳥類

この公園の中でも、特に春国岱一地域としては非常に豊かな鳥類相を有しており、これまでに250種以上が記録されています。渡りの時期によって、種・個体数ともに変化します。

3～5月はオオハクチョウやヒシクイ、カモ類、シギ・チドリ類等の千島列島や北極圏等で繁殖する鳥類が渡りの中継地として多数飛来します。

6～7月は、タンチョウやシマセンニュウなどの湿原性鳥類や、クイタダキ等の森林性鳥類が繁殖します。

9月中旬からは、ヒシクイ、コクガン、カモ類、オオハクチョウの渡来が始まり、しばし羽を休めた後、湖が結氷する頃に南へ去っていきます。

10月下旬から2月頃まで、オオワシやオジロワシが多数越冬し、日中は結氷した湖面で過ごし、夜は周辺の森林をねぐらにします。

## タンチョウ

全身白で首と翼の一部と足が黒く、頭のつぺんが赤いのが特徴です。春から秋にかけて野付半島や風蓮湖、温根沼などの湿原で子育てをします。国の特別天然記念物に指定されています。

## シギ・チドリ類

キアシシギ、メダイチドリなど約40種が、北国の繁殖地と南の越冬地を往復する途中で、風蓮湖などの干潟に春と秋にやってきます。



タンチョウ



提供：(公財)日本野鳥の会  
シマセンニュウ

## オオハクチョウ

その名のとおり、親鳥は全身が白ですが、当年生まれの若鳥は灰色をしています。

10月頃北からやってきて、風蓮湖や野付湾でアマモ等を食べて栄養を補給し、厳冬期には本州方面へ渡去します。3月に再び飛来し、5月頃また北へ去っていきます。

## カモ類

オオハクチョウと共に、秋と春に通過します。オナガガモ、ヒドリガモ、コガモ、マガモなどが主にやってきます。

## オジロワシ・オオワシ

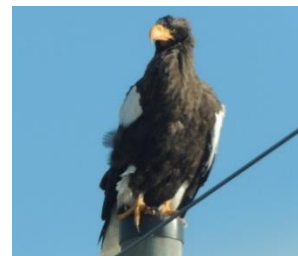
どちらも国指定天然記念物の大型のワシ類です。オオワシは冬鳥として野付半島や風蓮湖にやってきますが、オジロワシは風蓮湖等で繁殖するものもあります。

## 森林性鳥類

野付半島中央部や春国岱などには、大きな森があります。アカガラやキビタキ、アカハラ等が両方に共通ですが、ルリビタキやクイタダキといった針葉樹を好む鳥は春国岱だけに、ヤマシギ、ハリオアマツバメといった広葉樹を好む鳥は野付半島の森にしか見られません。



オオハクチョウ



オオワシ



オジロワシ



ヒドリガモ



提供：(公財)日本野鳥の会  
メダイチドリとミヤコドリ

## 動物

### エゾシカ

北海道に生息する大型哺乳類を代表するもののひとつで、公園内でよく見ることができます。本州以南のニホンシカよりも体が大きく、オスは最大で体長190cm、体重150kgに達します。道路に飛び出してくることが多いため、車を運転する際は、スピードダウンを心がけましょう。

### キタキツネ

エゾシカ同様、北海道に生息する哺乳類を代表するもののひとつで、公園内でよく見ることができます。夏と冬で毛が生え替わり、冬はモフモフした見た目になります。ただし、エキノコックスという寄生虫に感染していることが多いため、素手で触ったり、エサをあげたりするのはやめましょう。

## 植生

### 湿地の植生

野付半島の野付湾側の海と接するあたりや、春国岱浜堤列間低地の汽水域には、砂質泥質の塩性湿地が広がっています。湿地のいちばん海側の低地にはオオシバナやヒメシオスゲの株があり、その間の裸地にはアッケシソウが生育しています。アッケシソウは、秋には赤紫色に染まるため、サンゴソウの別名もあります。また、風蓮湖に流れ込む川の河口付近は三角州が発達し、広大なヨシ低湿地となっており、周辺の丘陵地から遠望することができます。



キタキツネ



提供：(公財)日本野鳥の会  
アッケシソウ



エゾシカ



提供：(公財)日本野鳥の会  
センダイハギ

## 海岸植生

野付半島や春国岱、走古丹で、砂の移動がある不安定な浜から背後のやや安定した砂地には、ハマニンニクやエゾノコウボウムギが群落をつくっています。センダイハギ、エゾフウロ、ハマボウフウ、ツリガネニンジンなど多くの植物が季節ごとに花を咲かせます。また、春国岱などの砂丘上では丈の低いハマナス群落がありますが、近年、エゾシカに食べられてしまい、衰退しています。

## 森林

野付半島中央部や春国岱には大きな森林がありますが、それぞれの森の様相が大きく違います。野付半島中央部の森は、林縁部が樹高の低いミズナラやダケカンバ、エゾイタヤなど広葉樹の茂みで、森林内部はミズナラにトドマツ、エゾマツが混生しています。また、春国岱には世界的にも珍しい砂丘上のアカエゾマツ林が存在するほか、森林の内部が湿地となっており、ミズバショウやザゼンソウが生息しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鳥類							オオハクチョウ					
				タンチョウ								
				オオワシ				オオワシ				
		コガモ						コガモ				
		カモ類						カモ類				
			ルリビタキ									
		シギ・チドリ類		シギ・チドリ類								
				シマセンニュウ								
鳥獣							エゾシカ					
							キタキツネ					
				センダイハギ								
				ハマナス								
				エゾカンゾウ								
							アッケシソウ(葉)					
							ハマニンニク					
植物							ザゼンソウ					
							ミズバショウ					
								エゾフクロ				

自然カレンダー

# 野付風蓮道立自然公園

